

平成19年度事業報告

1. 事業の概況

(1) 研究者育成奨学金支給

2名の公募に対し応募が5名あり、審査の結果3名採択した。
(600,000円)

(2) 国際研究集会補助

2件の公募に対し応募が3件あったが、審査の結果、助成の趣旨にそぐわないことから、採択しなかった。

(3) 学術図書刊行助成

京都大学東南アジア研究所発行学術季刊誌「東南アジア研究」45巻1～3号の刊行助成(158,739円)。

(4) APIフェロースhip運営

平成19年度は第7期来日フェローをインドネシア、マレーシア、タイ、フィリピンの各国より計13名受け入れた。

来日フェロー及び日本フェローの参加により、APIセミナーを平成19年10月31日に京都大学東南アジア研究所にて開催した。

また、第8期フェローの募集を行い、平成19年10月21日には国内選考会を東京において開催した。日本からは5名のフェローが選考され、平成20年3月15・16日には京都大学東南アジア研究所及び京大会館にてオリエンテーション及び国内ワークショップを開催した。各フェローの活動国は、インドネシア、マレーシア及びフィリピンの予定である。
(15,673,353円)

2. 庶務の概要

(1) 平成19年5月21日 第49回理事会・評議員会を京都大学東南アジア研究所において開催した。平成18年度事業報告及び収支計算書並びに事務所移転に伴う寄附行為の改正等を審議のうえ、原案どおり承認した。

(2) 平成20年1月25日 外務省・経済産業省・文部科学省3省合同の公益法人実地検査が、京都大学東南アジア研究所において実施された。

(3) 平成20年3月28日 第50回理事会・評議員会を京都大学東南アジア研究所において開催した。平成20年度事業計画及び収支予算書、文書管理規程の制定等を審議のうえ、原案どおり承認した。